

令和6年度 事業計画（案）

十日町商工会議所 青年部
会長 大島 博

基本方針

2020年に国内で初の新型コロナウイルス感染症患者が確認されてから終わりの見えない、新型コロナウイルス感染の拡大。経済活動の停止を余儀なくされました。令和5年5月8日から「5類感染症」になりアフターコロナへと移行し少しずつではありますが、終息に向けて着実に1歩ずつ歩み出しています。

新型コロナウイルスが我々にもたらした影響は、身体的な影響だけではありません。これまでになかったテレワークやオンライン会議が多くの中で実施されるなど、働き方にまで影響が及びました。コロナ感染症による経済の停滞、他国への侵略等、以前では考えられない社会変化が起きています。我々、YEGは今起きている変化、そしてこれから起こるかもしれない変化の中で、しっかりと企業を運営していかなくては、ならないと思います。変化に臆することなく、先人の方々の経験、知恵、様々な繋がりを活かし未来の十日町を作る為に行動していくことが必要であると考えます。

事業計画

令和6年度の十日町YEGは様々な繋がりを活用し5委員会・1プロジェクト体制で事業を展開して会員企業、地域の発展に寄与してまいります。

○資質向上委員会

今、日本の働き方、雇用体系は大きく変わろうとしています。今までと同じような働き方、雇用体系では、生き残るのが難しいことは、経営者やマネジメント層の方々も理解しているのではないのでしょうか。会員企業が抱える課題の解決には会員個々の資質の向上が必要不可欠かと思えます。会員、会員企業の課題解決の一助となるよう事業を展開します。

- ・担当例会
- ・資質向上に繋がる事業の実施